

●●県立●●高等学校

大人になる前に 知っておきたいお金の トラブルの話

○年○月○日

本資料は、金融経済教育推進機構(J-FLEC)が作成したものです。本資料は、中立・公正な立場から金融リテラシー・マップに沿った金融経済教育を実施することを目的としており、特定の金融商品の勧誘を意図していません。J-FLECは、インターネットを通じて提供されている情報を含め、信頼性が高いとみなされる情報等に基づいて本資料を作成しております。しかしながら、当該情報が正確である事を保証するものではありません。また、当該意見・見通しは、将来予告なしに変更される事があります。ご使用にあたっては、[「講師派遣で使用する教材の公開について」](#)(「一般の方のご利用について」)をご確認ください。(上記リンクをクリックあるいは右記二次元コードを読み取りいただくと、J-FLEC HP(発表・広報)に遷移します)。





- **金融経済教育推進機構**(通称:『**J-FLEC**』(ジェイフレック))は、**特別の法律^(注1)**に基づき**国の認可**を受け、**中立・公正な立場**から、**官民一体**で**金融経済教育**を推進する**唯一の公的機関^(注2)**です。
- 幅広い年齢層の国民の皆様に向け、一人ひとりのニーズに合わせた**金融経済教育の機会**をご提供しています。
特定の金融商品への勧誘や誘導は一切行いません。

(英) J-FLEC : Japan Financial Literacy and Education Corporation

(注1) 根拠法：金融サービスの提供及び利用環境の整備等に関する法律（2024年2月1日 改正法施行）

(注2) 金融庁所管の認可法人

お金の知識を
あなたの力に
J-FLEC

J-FLEC
金融経済教育推進機構



目次

1

【はじめに】
金融リテラシー
ってなに？

2

【使う】
生活設計
(ライフプランニング)

3

【使う】
家計管理と
キャッシュレス

4

【貯める・増やす】
資産形成の基本
(長期・積立・分散)

5

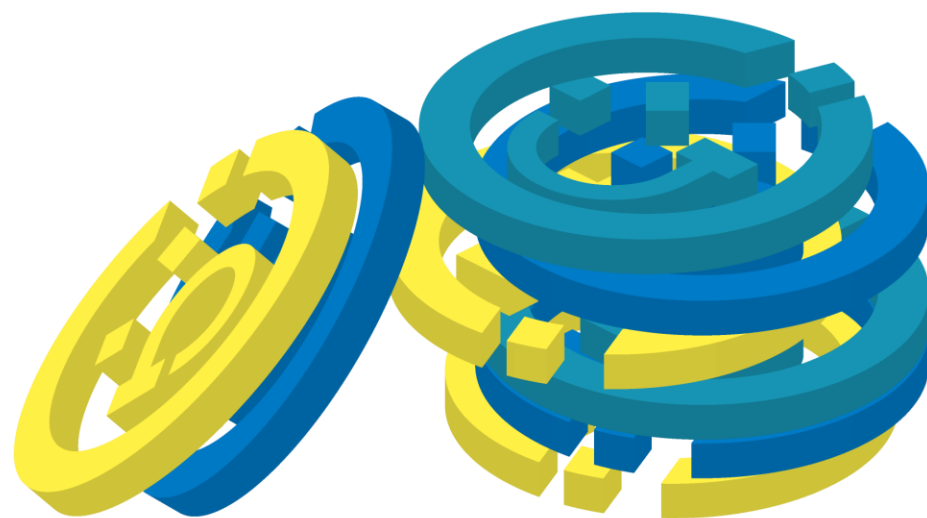
【借りる】
ローン・クレジット、
奨学金

6

【注意】
金融トラブル

①【はじめに】

金融リテラシーってなに？



○ 当てはまるものはありますか？



一人暮らし
がしたい



海外留学
がしたい



大きな家
に住みたい



起業して
社長になりたい



やりたい仕事
がある



- 金融リテラシーとは、経済的に自立し、より良い生活を送るために必要な『**お金に関する知識や判断力**』のことです。
- 金融リテラシーを育むことは安心した生活に繋がります。

金融リテラシーが高い人の特徴

- 家計管理がしっかりしている。
- 計画を立ててお金を準備しているので、やりたいことを実現しやすい。
- 緊急時の備えがあるので、危機(自身のケガや病気、不景気による収入減など)に強い。
- 詐欺や多重債務などの金融トラブルにあうことが少ない。
- **経済的に自立し、より良い暮らしを送ることができる。**



○ 18歳(成年)になると、未成年のときと何が変わるでしょうか。

18歳になったらできること

保護者の同意がなくても契約可能

- 携帯電話を契約する
- 一人暮らしの部屋を借りる
- クレジットカードをつくる
- ローンを組む



以下の行為は20歳から！

- 飲酒や喫煙
- 競馬、競輪などの投票券を買う



重要!

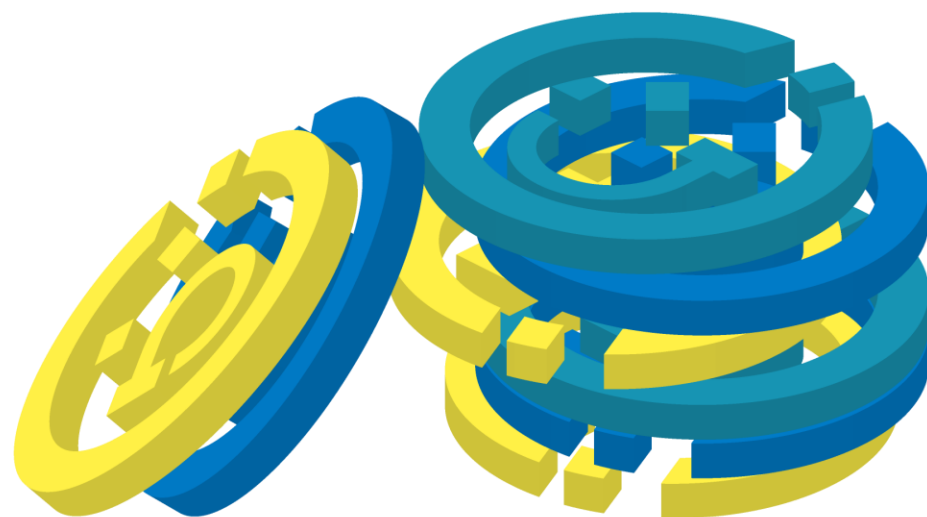
18歳(成年)からは、未成年を理由とする契約の取消しはできない(未成年者取消権は使えない)。

悪質商法や詐欺のような契約には注意。

正しい金融リテラシーを身につけることが重要です！

②【使う】

生活設計
(ライフプランニング)



- 「将来どんな人生を送りたいか」についての構想を描くことを『生活設計(ライフプランニング)』といいます。

どんな仕事をしたい？

独身？ 結婚？

子どもは？

何歳まで働く？

どこに住む？

どんな暮らしをしたい？

いま

実現したいこと、ほしいものは？

20代

30代

40代

50代

60代

70代

80代

90代

100代

- ライフイベントによって大きな支出を伴うことが多くなります。
- 将来のライフイベントにかかる『必要金額をイメージ』しましょう。
- また、『想定外の支出もあり得ることをイメージ』しましょう。

ライフイベントに必要な金額(費用)の例



結婚

挙式・披露宴
新婚旅行等
約300万円
～500万円

自動車

国産大衆車
約100万円
～400万円
※数年程度で
乗り換えあり



教育費

幼稚園～
大学生まで
約800万円
～2,500万円
※公立か私立か
で差が大きい

自宅購入

新築戸建て
約3,500万円
～5,000万円



老後の 生活費

個人差が
非常に大きい
月額平均
約26万円

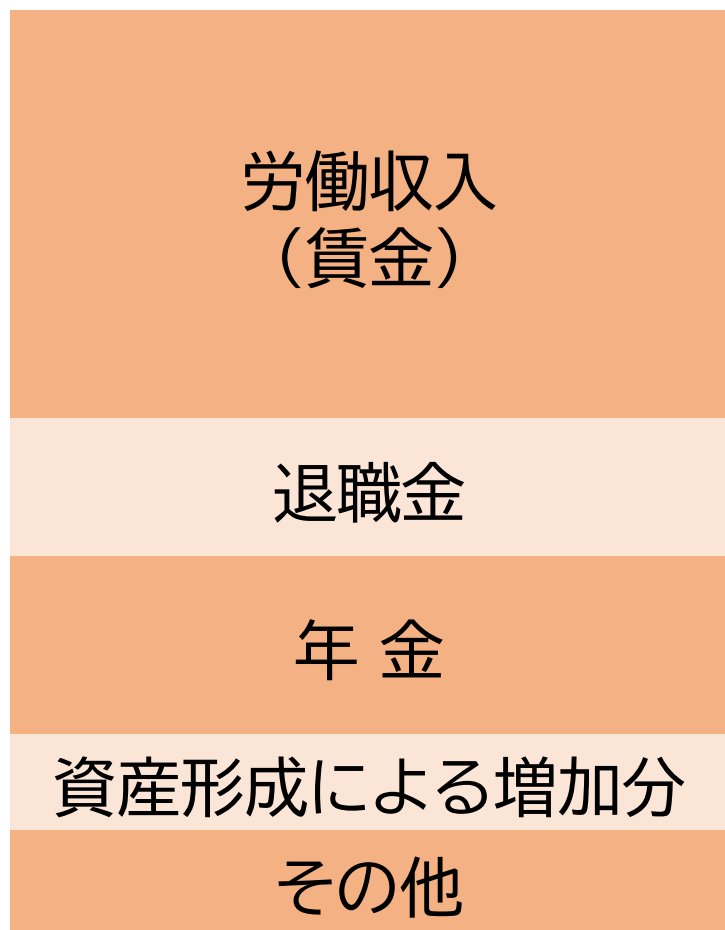
望まない 想定外の 緊急支出

ケガや病気、
身内の不幸、
被害者への
賠償など



○『生涯の収入と支出のバランスをとる』ことが大切です。

<生涯総収入>



<生涯総支出>

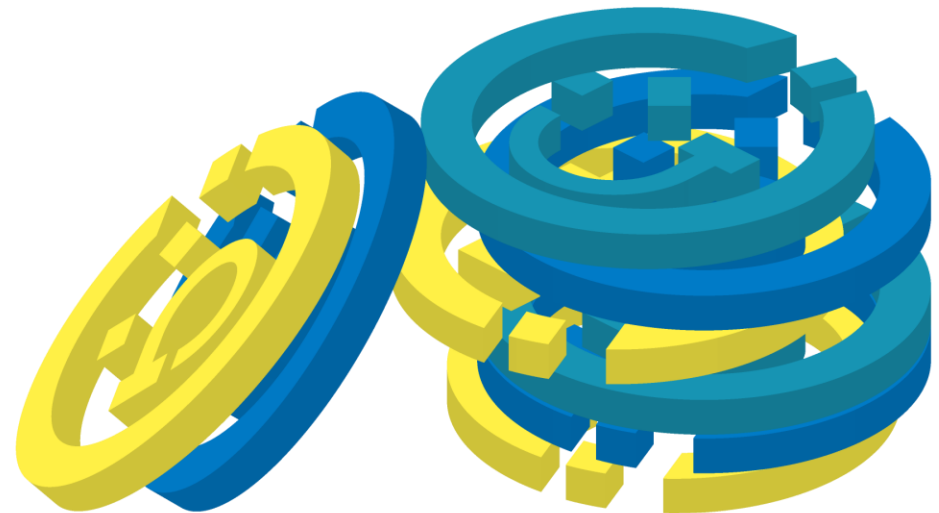


※図は生涯総収入と生涯総支出の一例です



3【使う】

家計管理とキャッシュレス



- 普段生活をするうえで、収入と支出のバランスを管理することを『家計管理』といいます。
- 『支出は収入の範囲内に収める』ことが重要です。

高校生の場合

収入

小遣い
お年玉
アルバイト代



支出

参考書・雑誌 洋服
友人との遊び ゲーム
など



大学生の場合

収入

仕送り
アルバイト代
奨学金





社会人の場合

収入

給与
賞与(ボーナス)



支出

食費	飲食などに必要なお金	
住居費	家賃など	
水道光熱費	電気・水道・ガスの料金	
通信費	電話やインターネットの料金	
交通費	移動するのに必要なお金	
被服費	洋服代など	
教養娯楽費	学習や娯楽に使うお金	
ローン返済	クレジットやローン・奨学金の返済	
そのほか	冠婚葬祭費や医療費など	

+

貯蓄

使わずに貯めておくお金

- 給与明細から『**手取り収入** ÷ **可処分所得**』を把握し、その範囲内に支出を収めることが基本です。

給与明細の例

金額は概算 千円未満四捨五入(単位:円)

支給	基本給	時間外手当	通勤手当	総支給額
	200,000	10,000	10,000	220,000
控除	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	社会保険料計
	1,000	10,000	20,000	31,000
	所得税	住民税	介護保険	税額計
	2,000	7,000	介護保険は 40歳から納付開始	9,000

社会保険の仕組みについては
詳細後述

非消費支出

可処分所得

総支給額 - (社会保険料 + 税金) = **手取り収入**

220,000 - (31,000 + 9,000) = **180,000円**

○ お金の使い方を考える時は『**優先順位**』をつけましょう。

1. **ニーズ**と**ウォンツ**を区別する。

- 必要なもの・こと (**Needs: ニーズ**)
- 欲しいもの・やりたいこと (**Wants: ウォンツ**)



2. お金を使うときには「**ニーズ(必要なもの)**」を優先しましょう。

3. ウォンツの中でも優先順位をつけてお金を使いましょう。

(1) キャッシュ

物理的な現金(紙幣・硬貨)

現金



(2) キャッシュレス決済

お札や小銭などの現金を使用せずにお金を支払うこと

電子マネー



デビットカード



クレジットカード



二次元コード



※キャッシュカードにデビット機能を備えたものがあります。

○ キャッシュレス決済には、『**メリットと注意点**』があります。

メリット

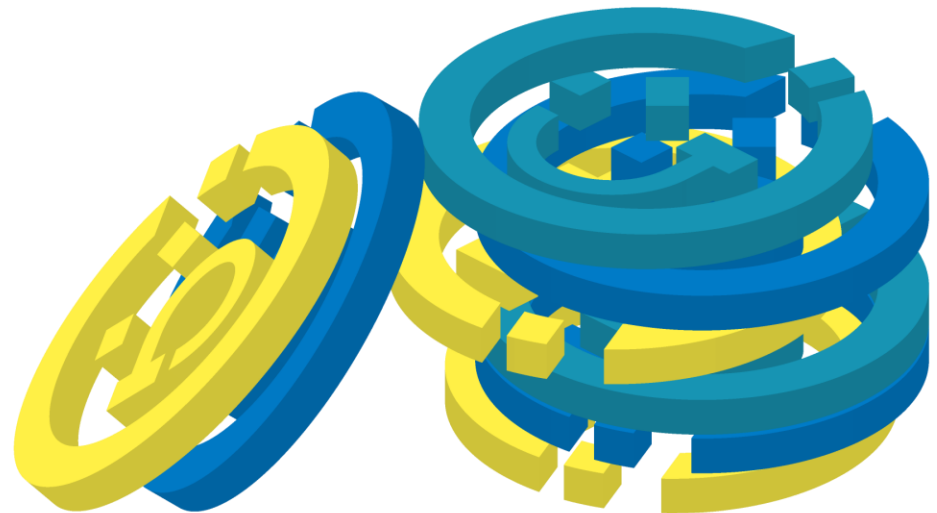
- ✓ 現金をたくさん持ち歩かなくてよい
- ✓ ATMに立ち寄る回数が減る
- ✓ お金のやり取りが簡単
- ✓ 何にいくら使ったか、アプリで確認できる など

注意点

- ✓ 使った実感が湧きにくいので、使いすぎてしまいやすい
- ✓ 店舗によって利用できないこともある
- ✓ 停電時などに使えない
- ✓ 不正利用などへの不安 など

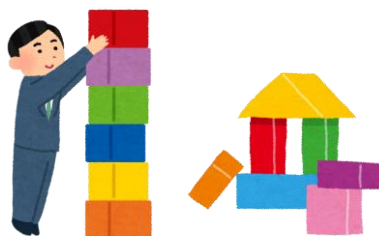
4 【貯める・増やす】

資産形成の基本
(長期・積立・分散)



- 金融商品による資産形成の方法としては、「預貯金」と「投資」があり、『**目的に応じた金融商品を選択**』することが重要です。

預貯金



- ◆ 確実性重視(元本保証あり)
- ◆ 運用成果(結果)は商品選択時に決まっている※
- ◆ 原則、手数料はかからない

投資



- ◆ 増やすこと重視(元本保証なし)
- ◆ 運用成果(結果)は商品選択時に決まっていない※
- ◆ 株式・投資信託の購入などには手数料がかかることがある(手数料は金融機関によって異なる)

主な金融商品

普通預貯金

定期預貯金

積立定期預貯金

株式

投資信託

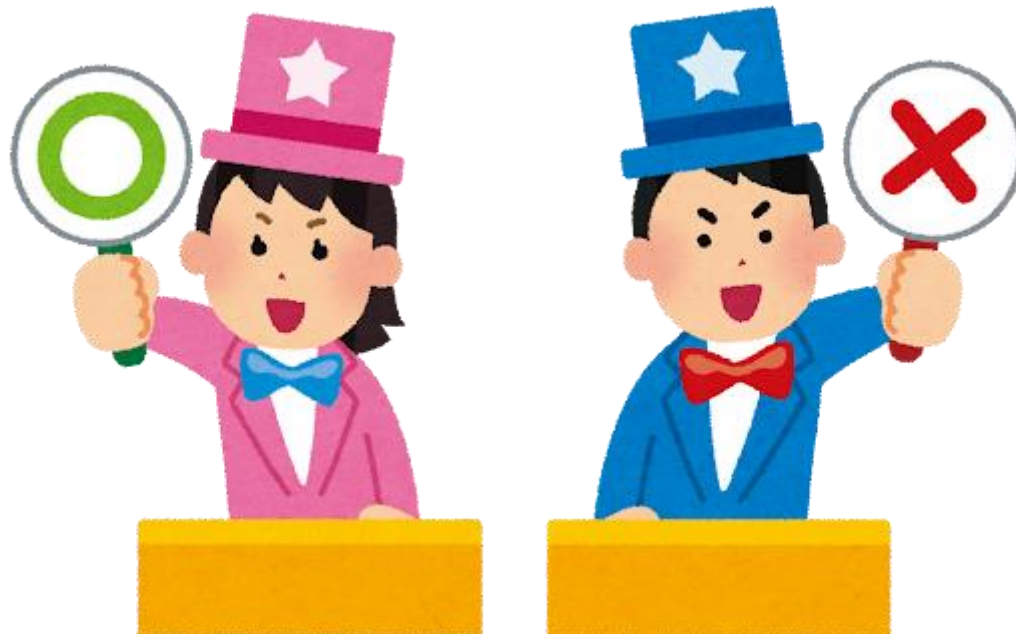
債券(国債・社債など)

※変動金利の定期預金、国債・社債の償還持ち切り等、例外もあります。

クイズ



元本(元手となるお金)が確実に保証されて、大きい利益が期待でき、必要な時にすぐ換金できる金融商品が存在する。○か×か。



答え

✖

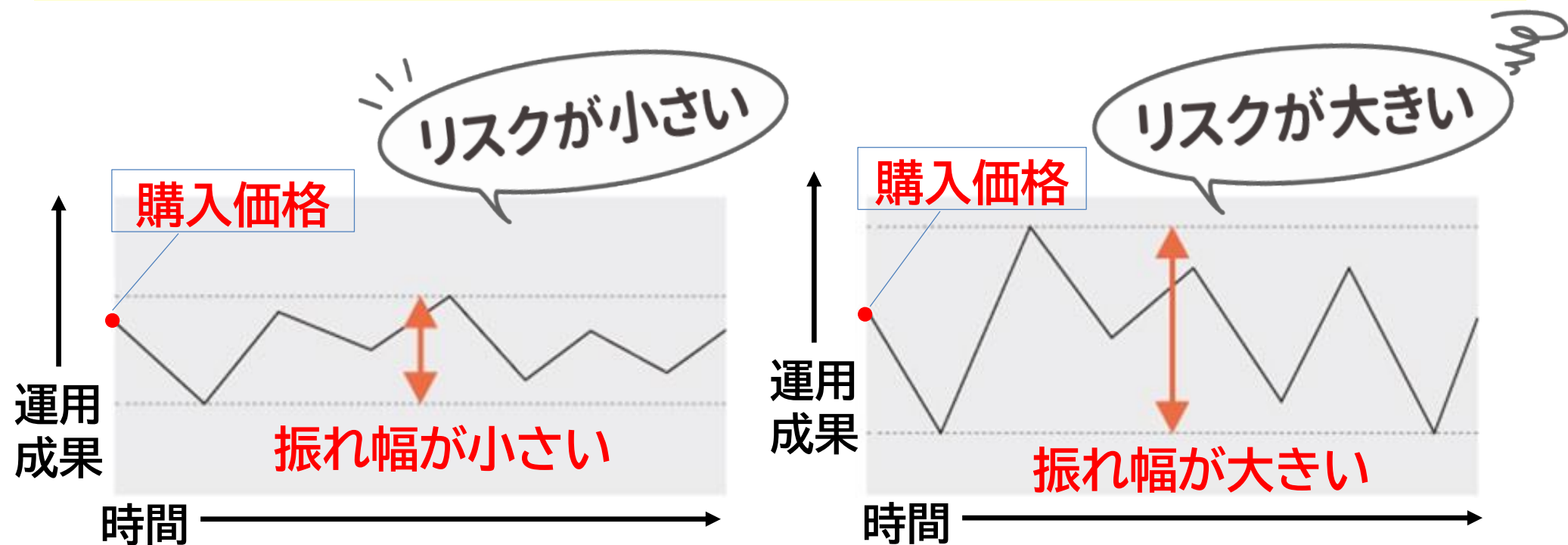
元本が確実で、大きい利益が期待でき、いつでも換金できるような金融商品は存在しません。この後詳しく学んでいきましょう。もしそういう商品を紹介してくる人がいた場合、それは詐欺です。



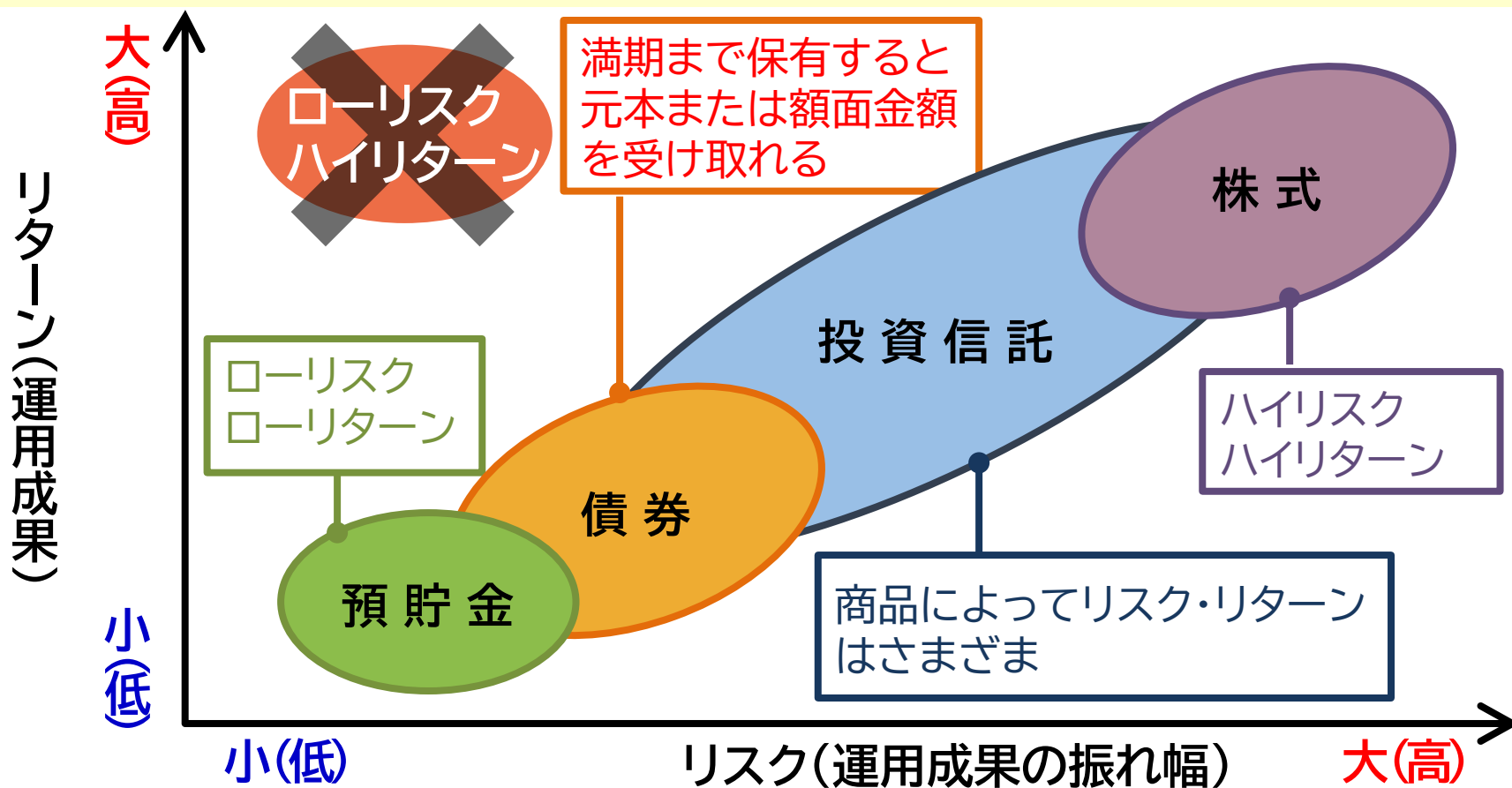
○ 金融商品は3つの観点(安全性・収益性・流動性)で整理できますが、『3つとも◎の金融商品はありません。』

	安全性 元本や利子の支払いが確実か	収益性 大きい収益が期待できるか	流動性 必要なときにすぐに換金できるか
預貯金	◎	△	◎
株式	△	◎	○
債券	○	○	△
投資信託	△ ~ ○	○ ~ ◎	○

- 資産運用におけるリスクとは『**運用成果の振れ幅**』のことを指します。「リスクが大きい」とは、「とても危険」という意味ではなく、「大きく儲かるかもしれないし、大きく損をするかもしれない」(運用成果の振れ幅・不確実性が大きい)という意味です。
- 『**保険で備えるリスク(危険)**』とは意味が異なります。



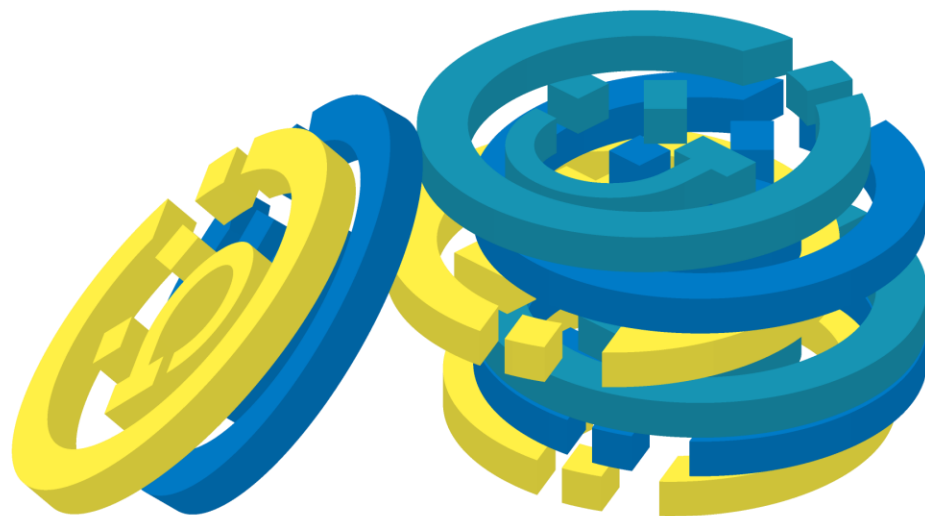
- 原則、リスク(運用成果の振れ幅)とリターン(運用成果)は比例関係なので、『**ローリスク・ハイリターンの金融商品はありません**』。



※一般的なイメージ図であり、すべての金融商品があてはまるものではありません。

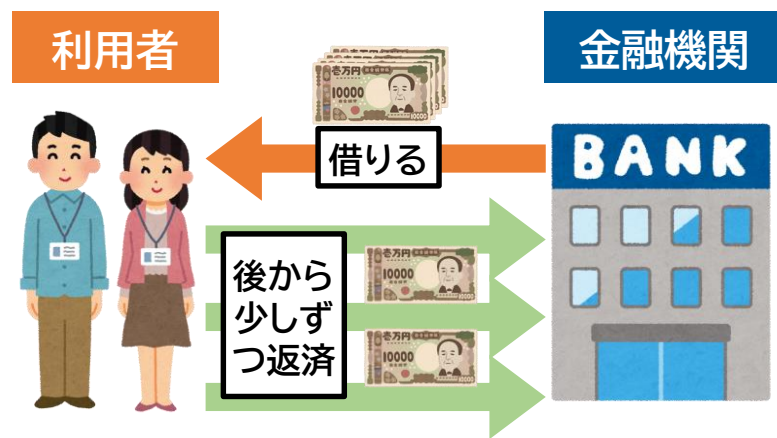
⑥【借りる】

ローン・クレジット、
奨学金



- ローンとクレジット共に仕組みの違いはあるものの、どちらも『後から返済(支払い)が必要な借入れ(借金)』です。

ローンの仕組み



住宅・自動車などの高額な買い物で後から少しずつ返済。

クレジットの仕組み



クレジットカードでの利用が大半。

- お金の貸し借りには『**利息・金利**』がかかります。
- また、法律(利息制限法)で『**借入金額に応じて上限金利**』が定められています。

利息(利息)

借りたり貸したりしたお金の、一定の割合で支払われる対価(お金)です。

金利(利率)

お金を貸したり借りたりする時の「値段」です。
元本に占める利息の割合(%)で表示されます。

借入金額

上限金利

10万円未満

上限20%

10万円以上
100万円未満

上限18%

100万円以上

上限15%

上記を超える金利でお金を貸し付けることは違法(いわゆるヤミ金融)です。

○ ローンを利用するときは以下の点に注意しましょう。

- お金を借りたら利息をつけて返さなくてはならない。
『返済期間が長くなるほど利息を含めた支払額は大きくなる』。
- 金利は経済状況や個人の信用度、使い道などによって変わる。
⇒『自分が返せる範囲でお金を借りることが重要』。
- 支払いの遅延などで、「信用度」がさがると、他のローン
が組めなくなったり、クレジットカードが作れなくなったりする。



特に住宅ローンや自動車ローンは利用する人も多くなりますが、
『ローンは借金であるという意識』を持ち、計画的に利用しましょう。

- クレジットカードには「ショッピング機能」と「キャッシング機能」があります。
- 支払い方を選べ、『リボ払い(リボルビング払い)・分割払いには手数料がかかるため、総支払金額が大きくなります』。

使える機能

- ショッピング機能
購入代金の立て替え・後払い
- キャッシング機能
現金の借り入れ

支払い方

1回払い



ボーナス一括払い



リボ払い



分割払い

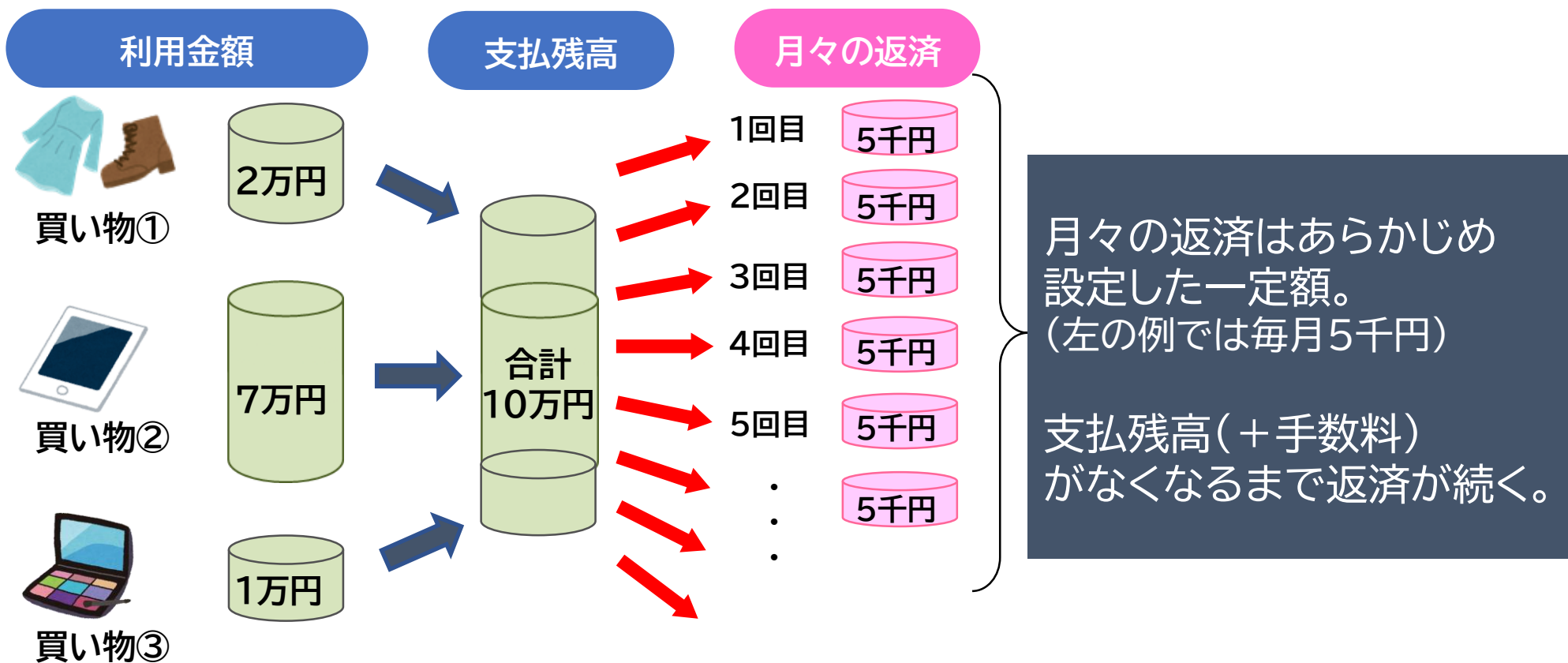


手数料のめやす

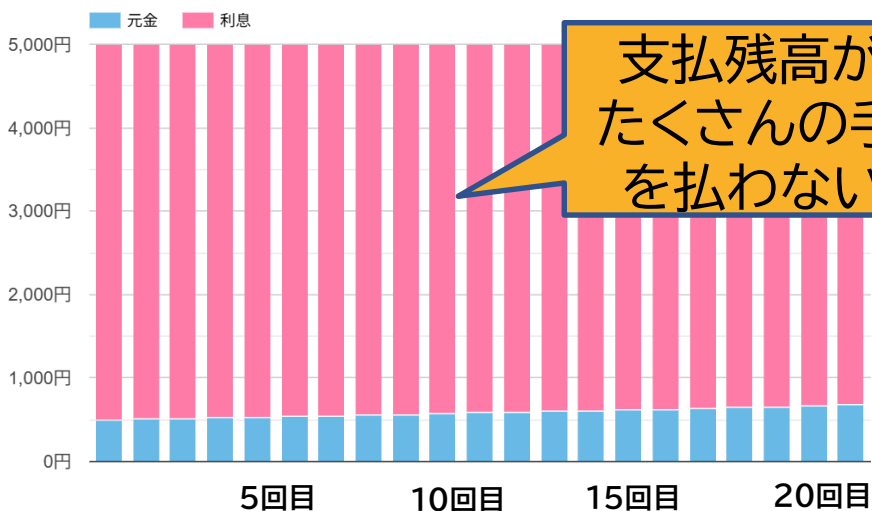
1~2回	分割払い
なし	11~15%
リボ払い	キャッシング
12~18%	15~18%

クレジットカードを利用するには、カード会社による審査があります。カードの利用は原則本人のみです。

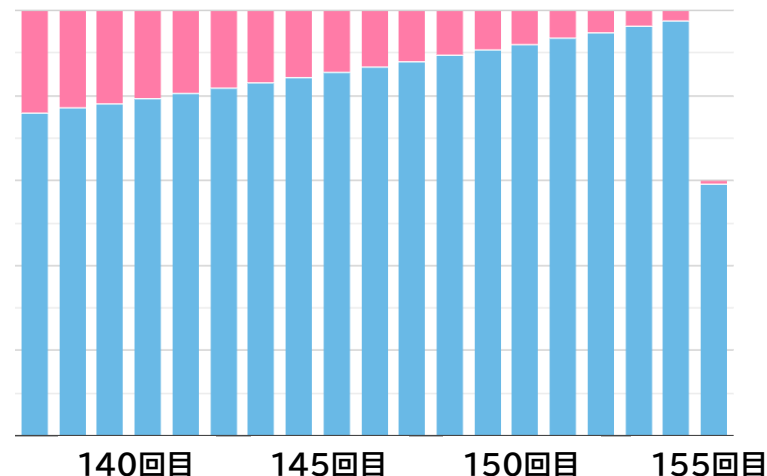
- リボ払いとは、カードの利用金額や利用回数にかかわらず、『あらかじめ設定した一定の金額を月々返済する方式』です。
- 家計管理がしやすい一方、返済期間や総返済額に注意が必要です。



- 30万円をリボ払い(年利18%)、毎月5千円で返済すると、返済期間約13年(155回)、総返済額772,996円になります。



支払残高が大きいほど
たくさんの手数料(利息)
を払わないといけない



※「返済手段」については「定額元利返済(金額指定)」を選択

利用する前に月々の返済額、返済期間、総返済額等を確認して、「返せる範囲」に収まっていることを確認しましょう。

日本貸金業協会 返済シミュレーション

検索

○ クレジットカードは非常に便利ですが、利用するときは次のことに気を付けましょう。

- 目の前のお金が減らないので、**使い過ぎる心配**がある。
- カードの紛失・盗難などで悪用される危険がある。
- 支払い遅延などで、「**信用度**」がさがると、**ローン**などが組めなくなる。
- 分割払い(一般的に3回払い以上)・リボ払いは、借入金利にあたる**手数料**がかかる。

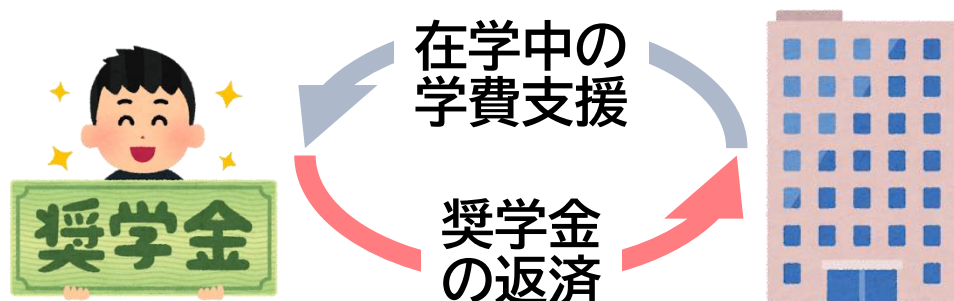


リボ払いで気を付けること

- 毎月の返済額が少ないと支払残高が減らず、**長期間支払い**を続けることで**総支払額が多くなる可能性**がある。
- 現在の利用残高を確認せず、完済前にリボ払いを重ねてしまい、**気づかないうちに多額の手数料を支払うことになる可能性**がある。
- 最近では、「フレックス払い」「つけ払い」「定額払い」等、「**リボ払いの名前を変えているケース**」もよく見られる。「リボ払い」の名前だけ覚えるのではなく、**どのような仕組みであるかを理解しておく**。

○ 奨学金とは、経済的な理由や家庭の事情で修学が困難な学生に『**学費を給付または貸与する制度**』です。

制度	特徴
給付型奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 原則、返済の必要はありません。 家計や学業成績の基準があります。
貸与型奨学金	<ul style="list-style-type: none"> 返済の必要があります。 無利息と利息付があります。



※日本学生支援機構(JASSO)などが奨学金制度を運営しています。JASSOでは「返済」は「返還」と表記します。大学や企業などの奨学金もあります。

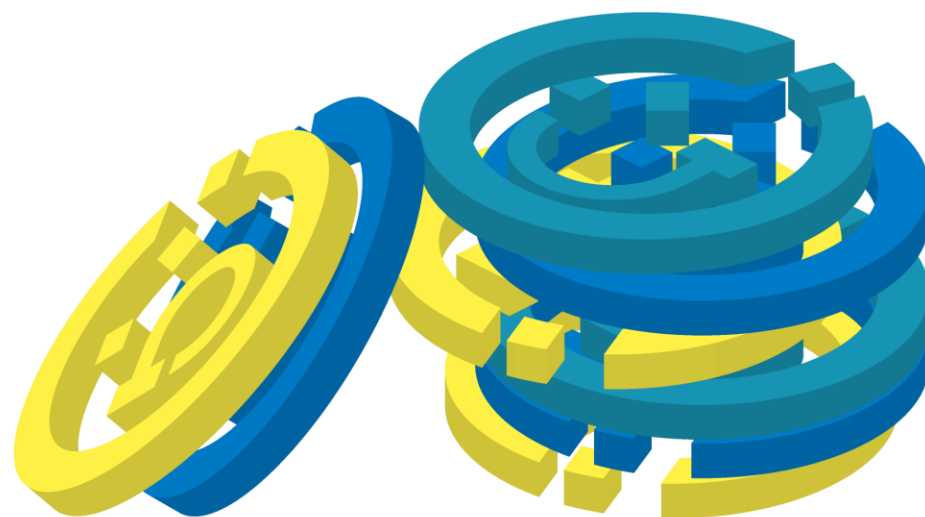
※従業員に対し、奨学金の返還額の一部または全額を支援する（代理返還する）取り組みを行っている企業等もあります。

- 奨学金には、『月々の返済額を少なくする制度』や『返済を待ってもらおう制度』があります。

奨学金の返済に困ったときの対応方法

- 災害や経済的困難で奨学金の返済に困ったときは、月々の返済額を少なくする制度(減額返還制度)や、返済を待ってもらおう制度(返還期限猶予)を利用できることがあります。
- 奨学金の返済を延滞すると、延滞金が発生するほか、信用度が下がり、住宅ローンが組めなくなったり、クレジットカードを作れなくなったりする可能性があります。
- 奨学金の返済に困ったときは、早めに相談するようにしましょう。

7 【注意】 金融トラブル





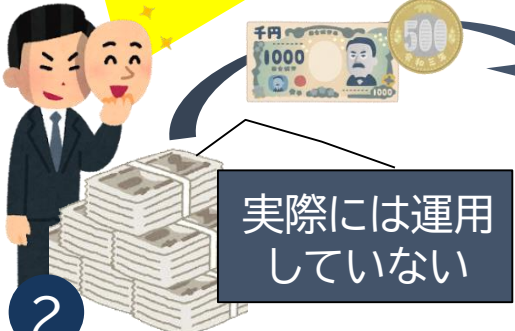
元本保証で毎月1%の配当が確実に受け取れますよ



本当かな？でも魅力的な商品だから少しかけ投資してみよう

1

配当金をどうぞ！お友達にも勧めてください！紹介料も払いますよ！



2



本当に配当がもらえた！これはすごい投資だ！もっと投資しよう！

(さて、そろそろかな…)



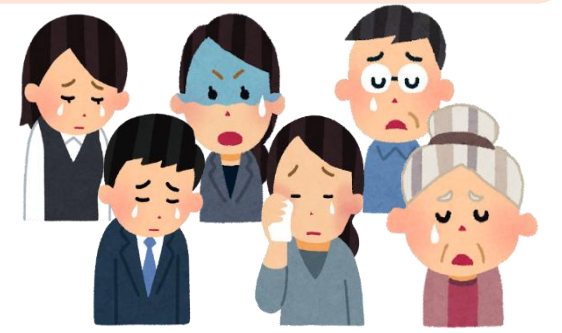
元本保証で毎月1%配当がもらえる投資があるんだよ！実際に私たちも儲かってるよ！

3



集めたお金を持って海外に逃亡だ！

会社の資金繰りのため、配当を停止します。投資したお金の返還にも応じられません。



巨額の被害が発生

4

○ポンジ・スキームの特徴を把握しておきましょう。

ポンジ・スキームの特徴

1. **「元本保証」「毎月・毎年確実に〇%儲かる」**といった宣伝文句がある
ーまず、金融商品はリスク（価格の変動）とリターン（利益）は表裏一体です。
元本が保証されていて、毎月・毎年〇%儲かる投資はあり得ません。
2. **最初は実際にお金を受け取れる**
ー被害者を信頼させるため、詐欺師は一定期間はお金を支払います。場合によっては数年単位で事業を継続する場合も多くあります。
詐欺師を信頼してしまいやすくなり、さらに被害が拡大します。
3. **友人や知人を紹介すると利益が増えたり、紹介料がもらえる**
ー詐欺師はより多くのお金を集めた段階で逃げるため、参加者を増やすために友人を紹介すると紹介料がもらえる等のケースが多くなります。

ポンジ・スキームは最初はお金がもらえる等の性質上、特に騙されやすい詐欺です。特徴をしっかりと覚えておきましょう。

○ 「絶対儲かる、楽しんで稼げる」等とうたった詐欺が増えています。



(出所)日本証券業協会作成「必ず儲かるUSB」(情報商材勧誘)にご注意ください!

高校時代の友人や、大学のサークルの先輩、職場の先輩等を通じて、投資詐欺の被害に遭う事例が多発しています

○ 投資詐欺では『被害者が加害者になってしまう』こともあります。



解約は出来ないけど、
友達を紹介したら1人
10万円紹介料を払うよ



全然儲からないじゃないか…

友人・知人を勧誘して被害が拡大
被害者が加害者に！

(出所)日本証券業協会作成「必ず儲かるUSB」(情報商材勧誘)にご注意ください！」

○『詐欺に遭わないためのポイント』を押さえておきましょう。

1. 自分は詐欺に引っ掛からないと**思いこまない**。
－「自分は大丈夫」と自信過剰になる人ほど詐欺被害に遭いやすい特徴があります。
2. **友人・知人(先輩など)からの勧誘**であっても注意。
－友人・知人からの勧誘であっても、怪しいと感じたら勇気を持って断りましょう。
3. 「**高額な手数料・登録料**」を請求されたら要注意。
4. 「**絶対に儲かる**」商品はありません。
－流行りの言葉(AI、NFT、暗号資産(仮想通貨)等)との組み合わせで、「もしかしたら絶対に儲かる商品があるのかも」と思ってしまいがちです。
5. 「**あなただけに特別なご案内**」といった勧誘文句に注意。
－人は「あなたは特別だ」と言われると冷静さを失いやすくなります。

- 『借金返済のために他の金融機関から借金をすること』は借金が雪だるま式に増え、多重債務の原因になります。

多重債務のポイント

- 複数の業者から返しきれない借金を背負ってしまふことがあります。
- 軽い気持ちで高金利の借金をすると、借金はすぐに膨らみます。
- 収入の範囲内で生活すること、高金利の借金をしないことが重要。

多重債務に陥ってしまったら、
多重債務相談窓口にご相談

多重債務に陥る原因



- 違法な金利で貸付けする『ヤミ金融(貸金業 無登録業者)※
には絶対に接触しない』でください。
- 自身だけでなく、『会社・家族へも暴力的・脅迫的な取り立て』
が行われる可能性があります。

※貸金業の登録有無は金融庁HPの「登録貸金業者情報検索サービス」で確認できます。

SNS ネット掲示板



お金を貸します！審査不要！
#個人間融資
#お金貸します
#ひととき融資

ヤミ金融では法定外金利(20%超)を請求されることもありえます。

近年はSNSで個人を装って接触してくる
ヤミ金融業者も増えています

- 最近お金を使いすぎ、アルバイト代だけでは足りなくなりそうです。SNSを見ていたら、「稼げるバイト」の紹介がでてきました。
- 指定されたアプリで「履歴書」(自分の個人情報)を送ると、即日入金の仕事を紹介してくれるそうです。

SNS
ネット掲示板

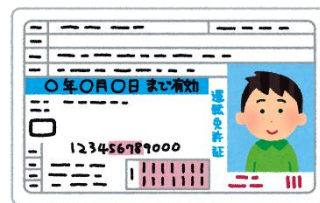
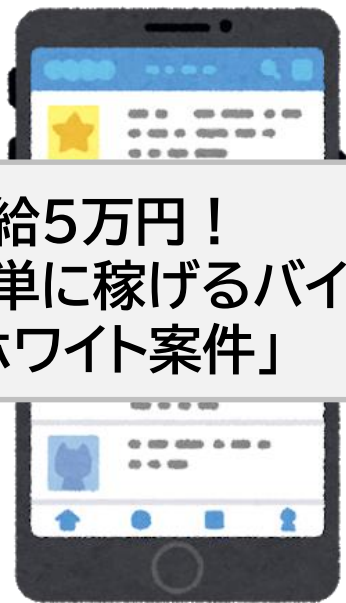


お仕事紹介のため、
免許証や家族構成を
登録してください



仕事内容は・・・
(詐欺・強盗の
実行役など)

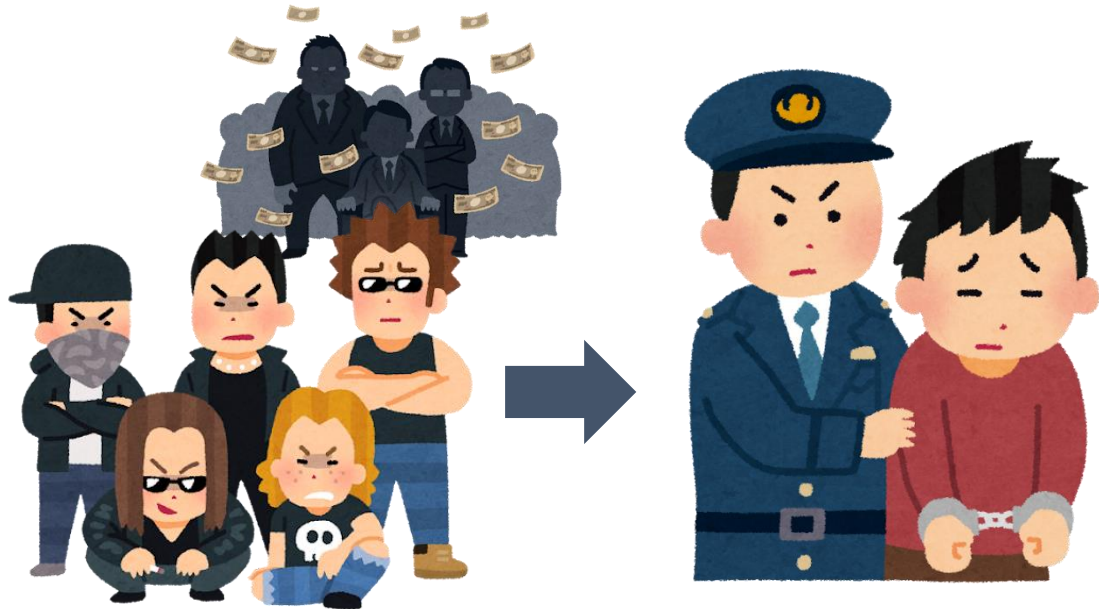
日給5万円！
簡単に稼げるバイト！
「ホワイト案件」



ここで初めて
犯罪であると
気が付く



- 犯罪だと気づいて拒否すると、相手の様子が一変しました。「家族を狙う」「顔や住所を知っているので逃げられないぞ！」と脅迫されて、従ってしまいました。
- 一度でも犯罪行為に加担すれば、離脱は困難です。



脅されていることを
相談できず

詐欺や強盗に
加担させられ逮捕

SNSのほか、先輩や仲間に誘われて断れなかったというケースもあります。「怪しいな」「不安だな」と思ったら信頼できる大人や警察にすぐ相談！

警察相談専用電話
#9110

○ 闇バイトの特徴を知っておき、被害を未然に防ぎましょう。

1. 「銀行口座を代理で開くだけ」や、「現金を引き出すだけ」等、
一見簡単な仕事に見える。
－いずれも詐欺等に利用されます。簡単に大金を稼ぐ方法はありません。
2. 免許証や学生証、家族構成を登録させる。
－いざ危険な犯罪であることに気づいても、「住所を知っている」「家族に何かあっても知らないぞ」等と脅されることが多くなります。
3. 犯罪組織に利用され、捨て駒にされる。
－何度も犯罪をさせられ、最終的には実行犯として闇バイトに応募した人だけ逮捕され、犯罪組織は逃げてしまうケースも多いです。

「闇バイトに応募してしまったかもしれない」「免許証等を登録してしまい脅されている」というときは、**すぐに警察に相談しましょう。**

○ 金融トラブルに遭わないためのポイントを押さえましょう。

①『おいしい話には気をつける』。

「ローリスク・ハイリターン」はあり得ません。＝「おいしい話」は存在しません。

②向こうから近寄ってきてても、『怪しいと思ったらはっきり断る』。


「今だけ」「あなただけ」には要注意。遠慮せずに「いいません」と断りましょう。



万が一『トラブルに遭ってしまっても、決して諦めない』。

ひとりで悩まず、早めに適切な相手に相談することで解決策が見えてきます。

- 金融トラブルに限らず、消費者トラブルで困った際は、『**独りで悩まずに相談**』しましょう。

<p>契約や商品について困ったときは ⇒ 消費者ホットライン (全国共通)</p>	<p>188(いやや)</p>  <p>消費者庁 消費者ホットライン188 イメージキャラクター いやヤン</p>
<p>警察に相談したいときは ⇒ 警察相談専用電話 (全国共通)</p>	<p>#9110</p>
<p>金融サービスについて困ったときは ⇒ 金融庁 金融サービス利用者相談室</p>	<p>0570-016811</p>